

八代・天草シーラインに関する勉強会

日時：令和6年3月28日（木）

場所：熊本県庁防災センター

313号会議室

議 事 次 第

- 1 開会
- 2 勉強会の設立について
- 3 議事
 - ・地域の概要
 - ・地域、道路の現状
 - ・意見交換
- 4 閉会

〔配付資料〕

- 設立趣意書（案）【資料1】
- 規約（案）・構成員【資料2】
- 説明資料【資料3】

やっしる あまくさ
八代・天草シーラインに関する勉強会
設立趣意書(案)

八代・天草シーラインは、令和3年6月に熊本県が策定した熊本県新広域道路交通計画において、必要な検討を進める構想路線に位置付けされている。

八代・天草地域は、南九州西回り自動車道や熊本天草幹線道路の高速ネットワークが整備されており、構想路線である「八代・天草シーライン」と併せた道路ネットワークが一体として機能することにより、当該地域と都市間の交流が広がり、地域産業や観光のポテンシャルが更に高まることが期待される。

更には、近年、激甚・頻発化している自然災害に対して、災害からの迅速な復旧と、早期の日常生活・経済活動の再開を見据え、被災後もすぐに機能する道路ネットワークが求められている。

このような情勢を踏まえ、国、熊本県及び関係自治体が連携して、八代・天草シーラインのあり方などについて検討を行うため、「八代・天草シーラインに関する勉強会」を設立するものである。

八代・天草シーラインに関する勉強会 規約（案）

（名称）

第1条 本会は、「八代・天草シーラインに関する勉強会」（以下「勉強会」という。）と称する。

（目的）

第2条 八代・天草地域において、地域の現状や課題等を整理し、当該地域全体の幹線道路網のあり方を検討し、「八代・天草シーライン」の整備方針を議論することを目的とする。

（組織）

第3条 勉強会は、別紙に定める構成員をもって組織する。

（運営）

第4条 勉強会は、構成員が必要に応じて招集する。

- 2 勉強会の運営、進行は事務局が行う。
- 3 勉強会の事務局は、国土交通省 八代河川国道事務所 工務第二課、熊本県 交通政策課、八代市 企画政策課、上天草市 企画政策課に置く。
- 4 事務局は、円滑な運営にあたりとともに、議事録を整理する。

（規約の改正）

第5条 本規約の改正は、勉強会の決議によらなければならない。

（雑則）

第6条 この規約に定めのない、勉強会の運営について、必要な事項は勉強会に諮って定める。

附則 この規約は令和6年〇月〇日から施行する。

八代・天草シーラインに関する勉強会
構成員（案）

所属	役職
国土交通省 八代河川国道事務所	副所長
熊本県 交通政策課	課長
熊本県 道路整備課	課長
八代市 総務企画部	部長
上天草市 企画政策部	部長
(事務局)	国土交通省 八代河川国道事務所 工務第二課 熊本県 企画振興部 交通政策課 八代市 総務企画部 企画政策課 上天草市 企画政策部 企画政策課

八代・天草シーラインに関する勉強会

第1回 勉強会資料

令和6年3月28日

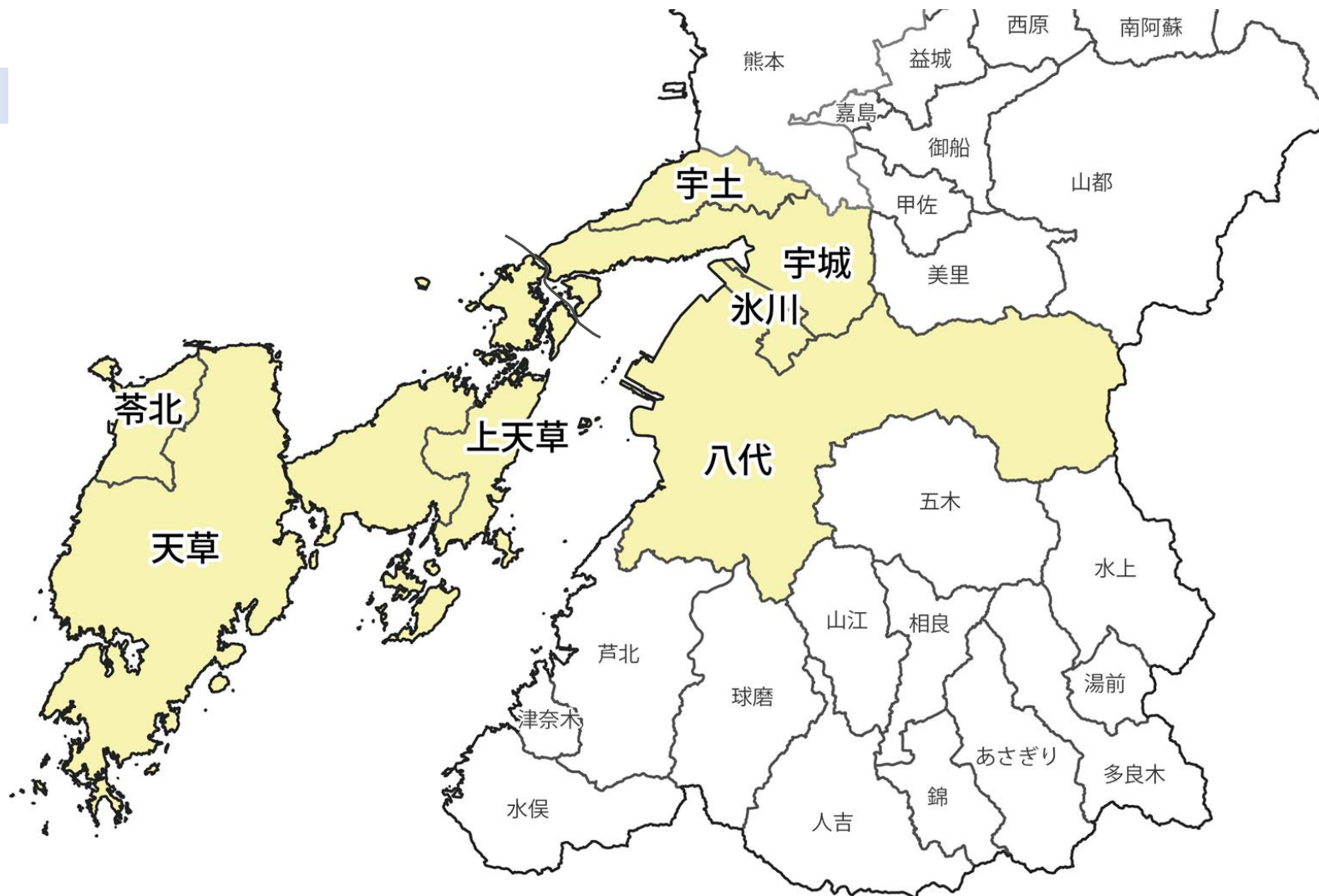
1. 八代天草地域の現況 P2
2. 八代天草地域の道路の現状 P12
3. 今後の進め方（案） P22

(1) 位置図

- 対象地域としては、以下の市町を対象とする

対象市町

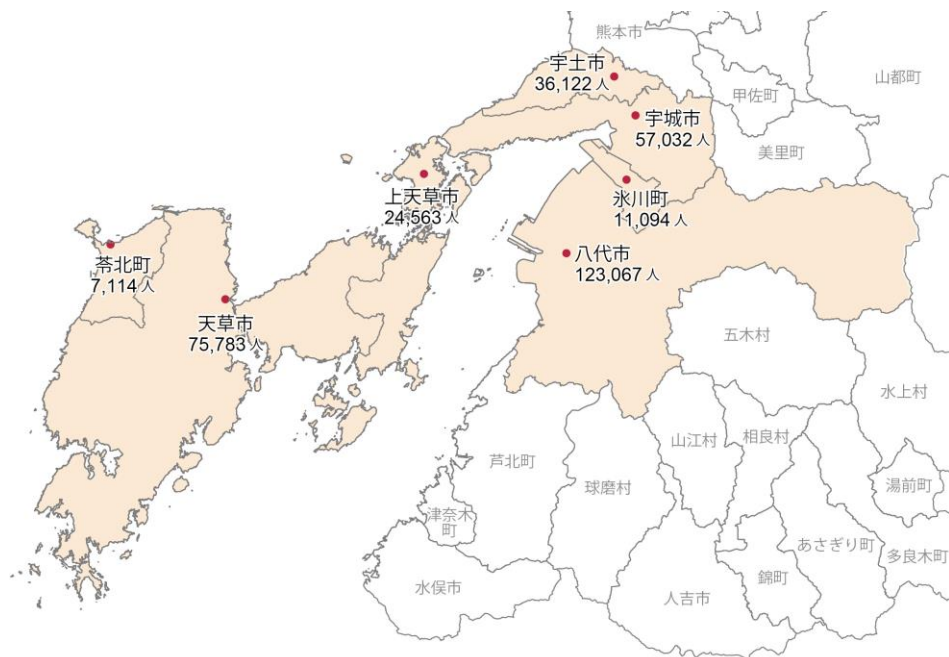
- ・ 八代市
- ・ 宇土市
- ・ 上天草市
- ・ 宇城市
- ・ 天草市
- ・ 氷川町
- ・ 苓北町



(2) 人口分布

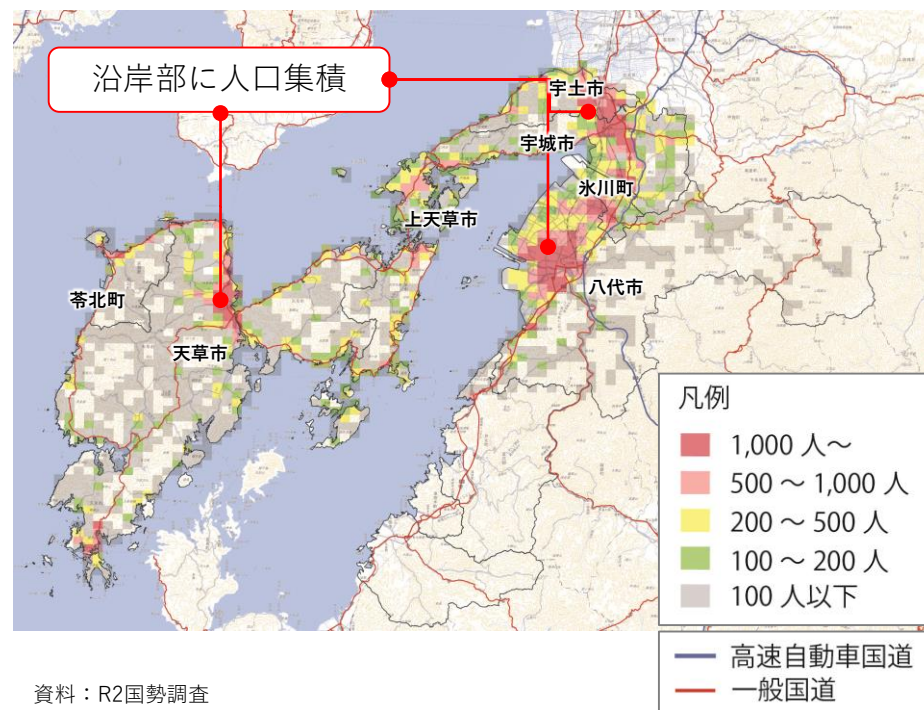
- 八代天草地域(一部宇城地域含む)は7の市町で構成されており、約33万人が居住(熊本県全体の約2割)
- 人口は沿岸部を中心に集積

■人口分布(市町村単位)



資料：R2国勢調査

■人口分布(メッシュ単位)

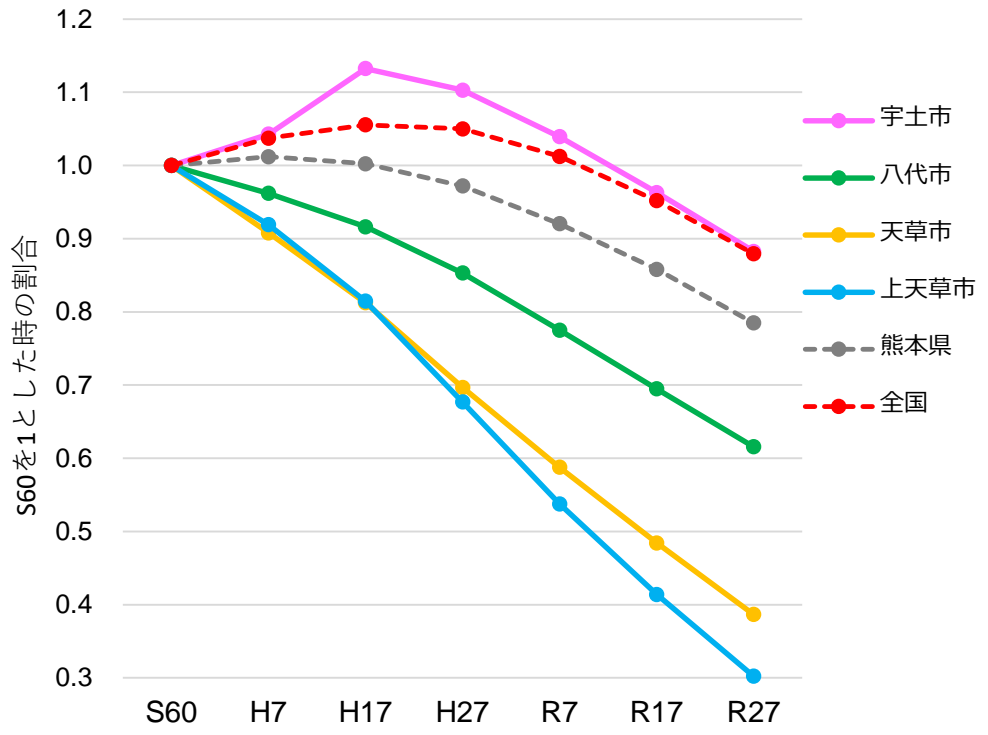


資料：R2国勢調査

(3) 人口・高齢化率推移

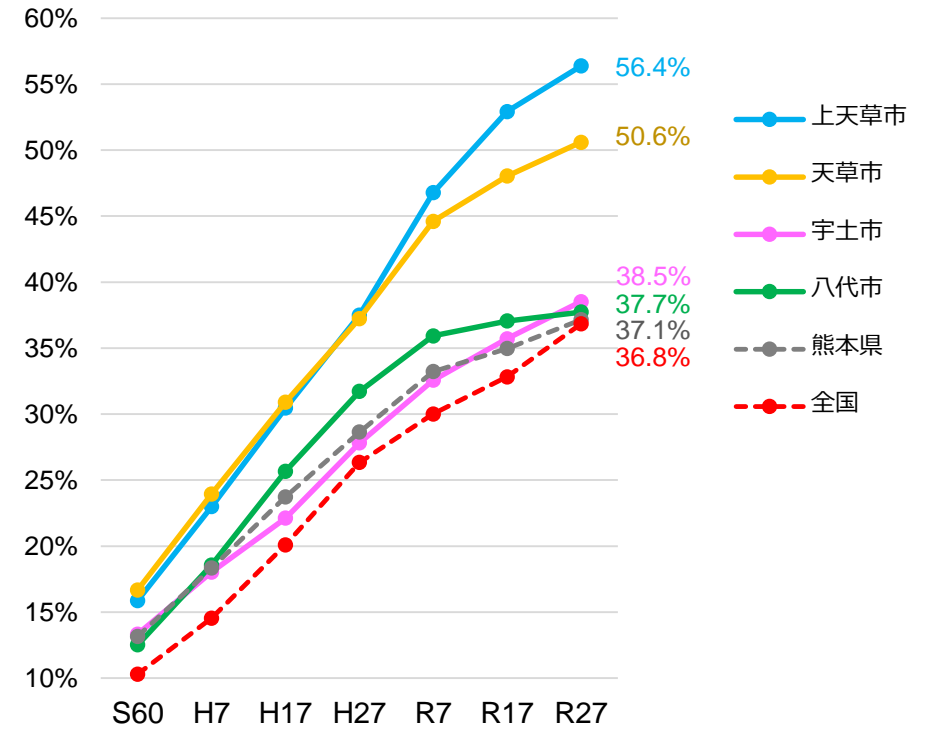
- 八代天草地域の人口は全国平均や熊本平均より減少傾向であり、特に天草市、上天草市が顕著
- 八代天草地域の高齢化率は全国平均や熊本平均より増加傾向であり、特に天草市、上天草市が顕著

■人口



資料：S60-H27:国勢調査、R7-R27:日本の地域別将来推計人口 (H30年推計)

■高齢化率

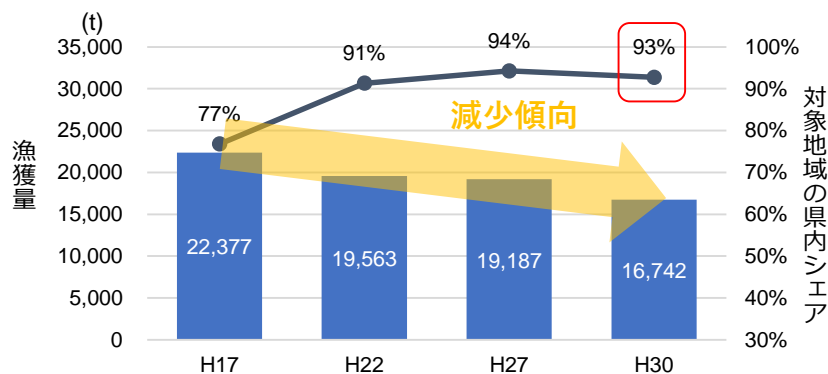


資料：S60-H27:国勢調査、R7-R27:日本の地域別将来推計人口 (H30年推計)

(4) 産業

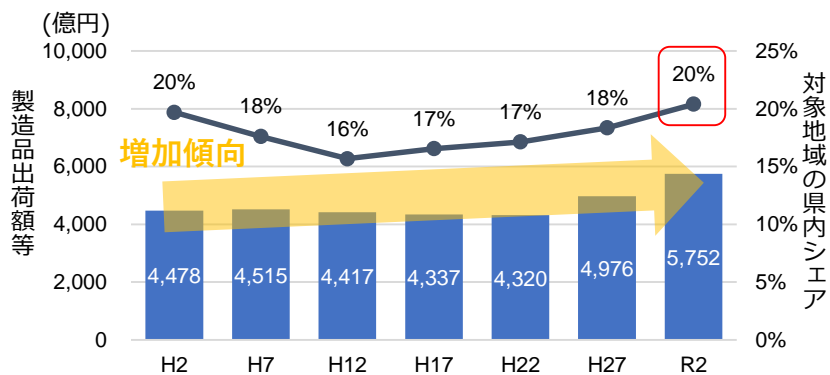
- 八代天草地域の産業活動は製造業は増加傾向であるが、その他は減少傾向
- 「水産業」は熊本県全体に対し93%と高いシェアを占め、「農業」「製造業」「観光」も2割～3割程度と一定のシェアを占める

■水産業



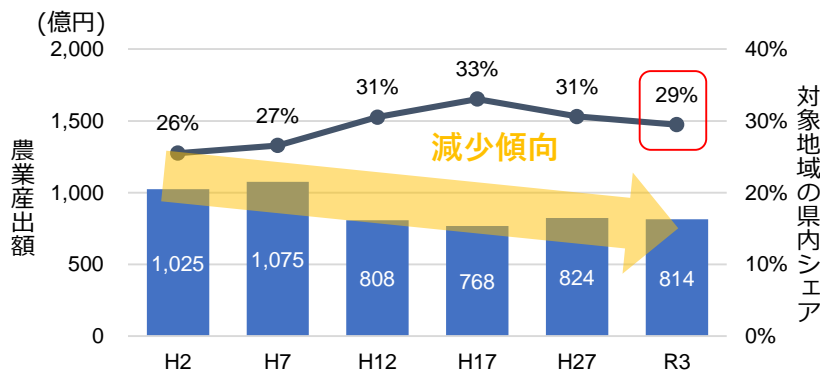
データ：海面漁業生産統計調査 (H17～H30)
 ※平成30年で市町村別統計は廃止

■製造業



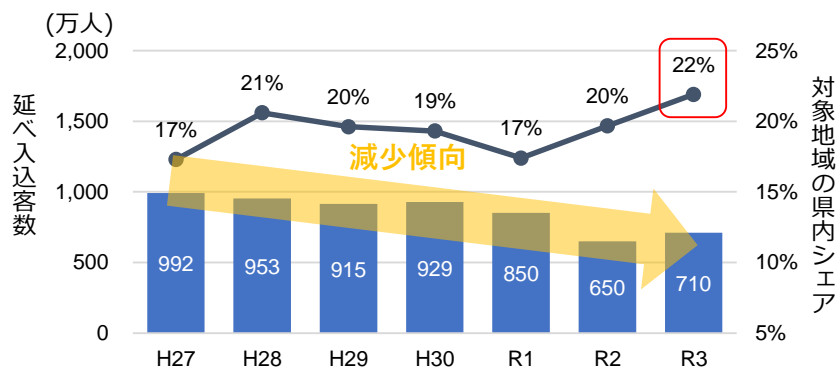
資料：H27,R2:経済センサス、H2-H22:工業統計

■農業



データ：H2～H17:生産農業所得統計、H27,R3:市町村別農業産出額(推計)

■観光



データ：熊本県観光統計表 (H27～R3)

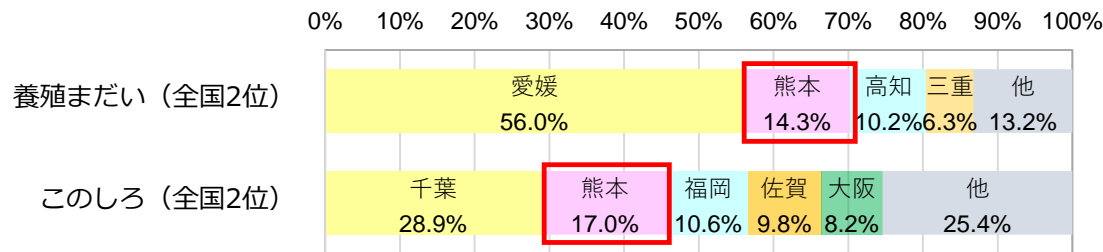
(5) 水産業

・ 全国上位の漁獲量を誇る熊本県産主要水産品の養殖まだい、このしろは、主に天草市、上天草市で生産

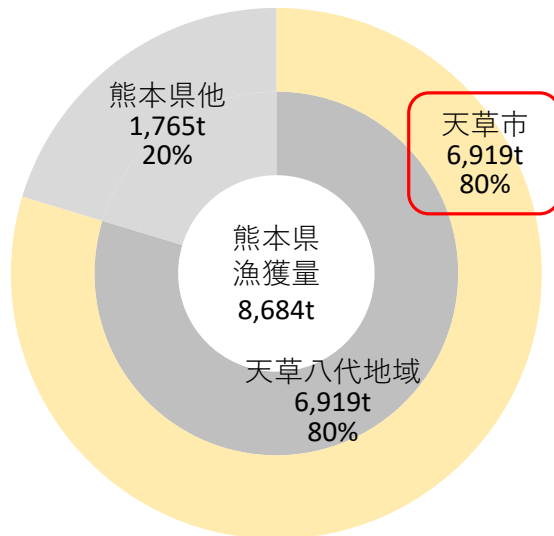
■八代天草地域が主要産地となっている熊本県の主要水産品



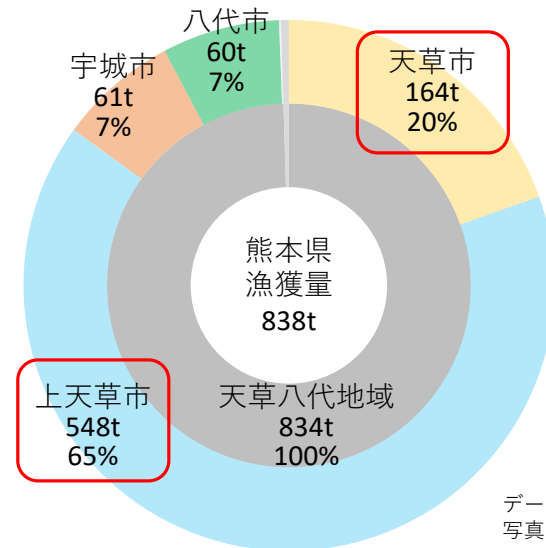
《漁獲量の全国ランキングと熊本県の全国シェア》



養殖まだいの漁獲量



このしろの漁獲量



データ：海面漁業生産統計調査(H30)
写真：九州地整HP

(6) 農業

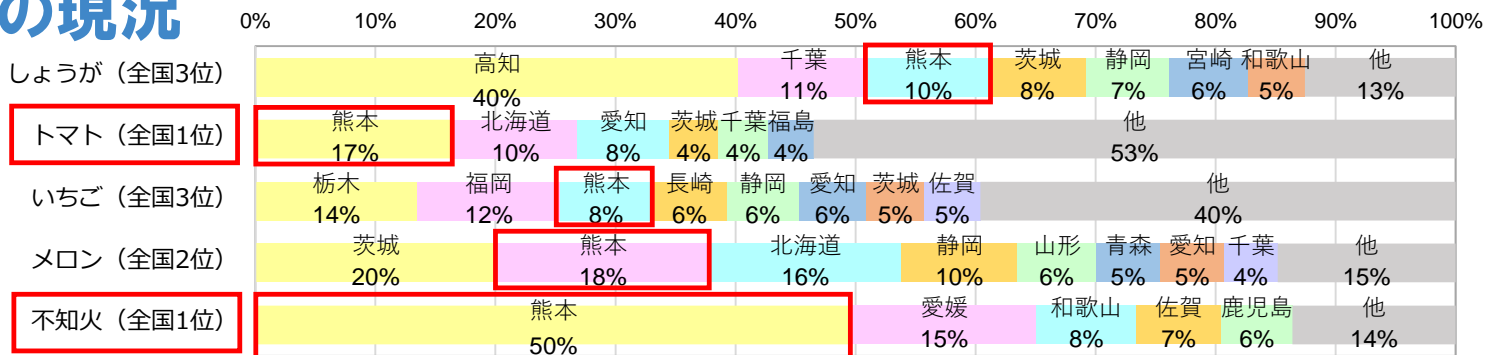
- 全国上位の産出額を誇る熊本県主要農産品のトマト、不知火は、主に天草市、八代市、宇城市で生産

■八代天草地域が主要産地となっている熊本県の主要農産品



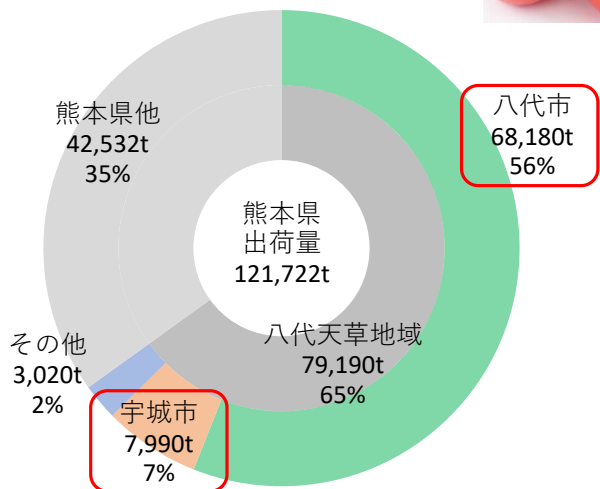
《全国ランキングと熊本県の全国シェア》

1. 地域の現況

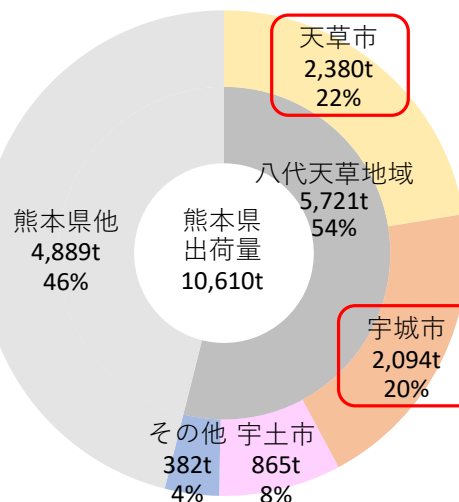


トマトの出荷量

✓ 八代市はトマト **収穫量全国1位**



不知火の出荷量

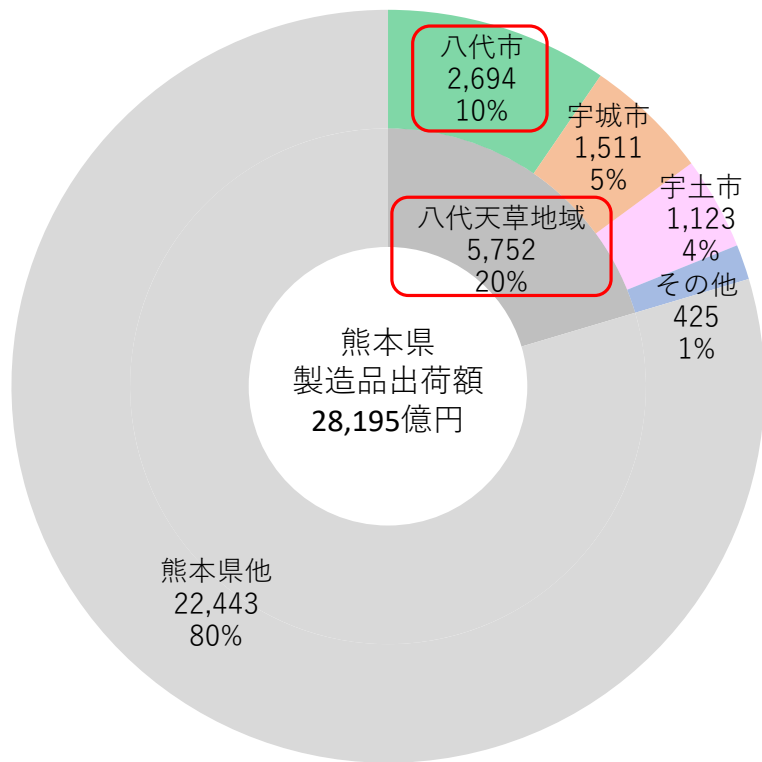


データ：
 全国順位 : 令和3年 生産農業所得統計, わがマチ・わがムラ (農林水産省DB)
 県内シェア収穫量 : 熊本県主要野菜生産状況調査結果 (令和3年産) 令和3年産熊本県果樹振興実績書 令和3年産 (2021年産) 熊本県花き生産実績
 JA八代HP
 写真：九州地整HP

(7) 製造業

- 八代天草地域は、熊本県製造品出荷額の20%を占め、その中では八代市が最も多い（10%）
- 最も割合が高い食料品製造業（24%）の出荷額は、宇城市、八代市が多い

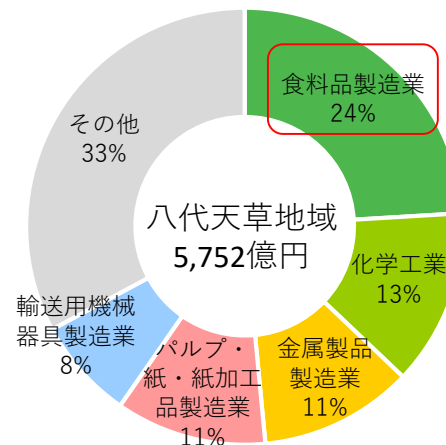
■八代天草地域の市町別製造品出荷額



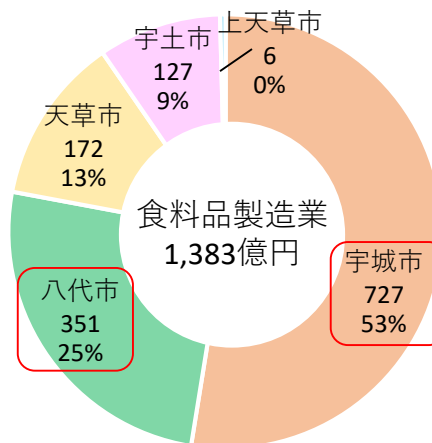
■主な業種と主要産地



《八代天草地域の製造業種別の出荷額の割合》



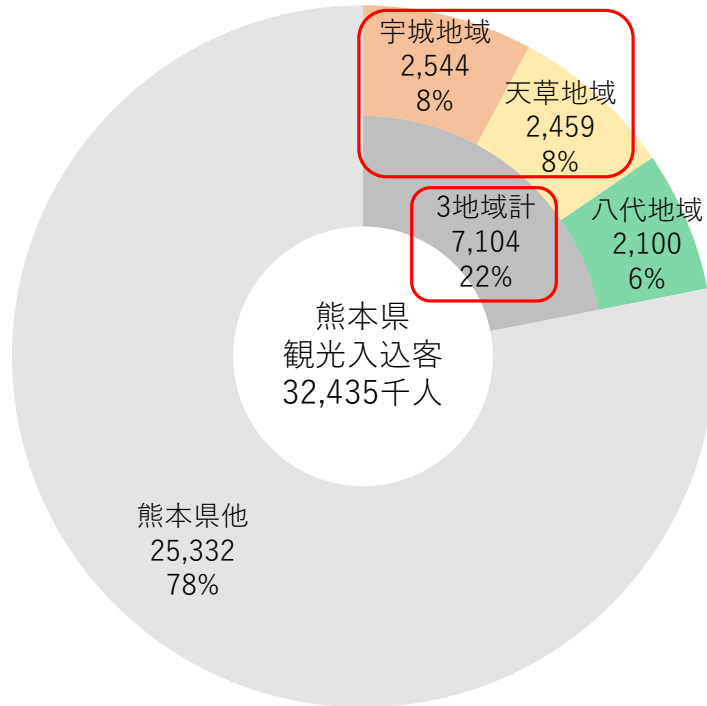
《八代天草地域の市町村別食品製造業出荷額》



(8) 観光

- 八代天草地域は、熊本県全体の観光客の約22%を占め、その中では宇城地域、天草地域が比較的多い
- これらの地域には、イルカウォッチングや世界遺産など魅力ある多種・多様な観光資源に恵まれている

■八代天草地域の観光入込客と県内シェア



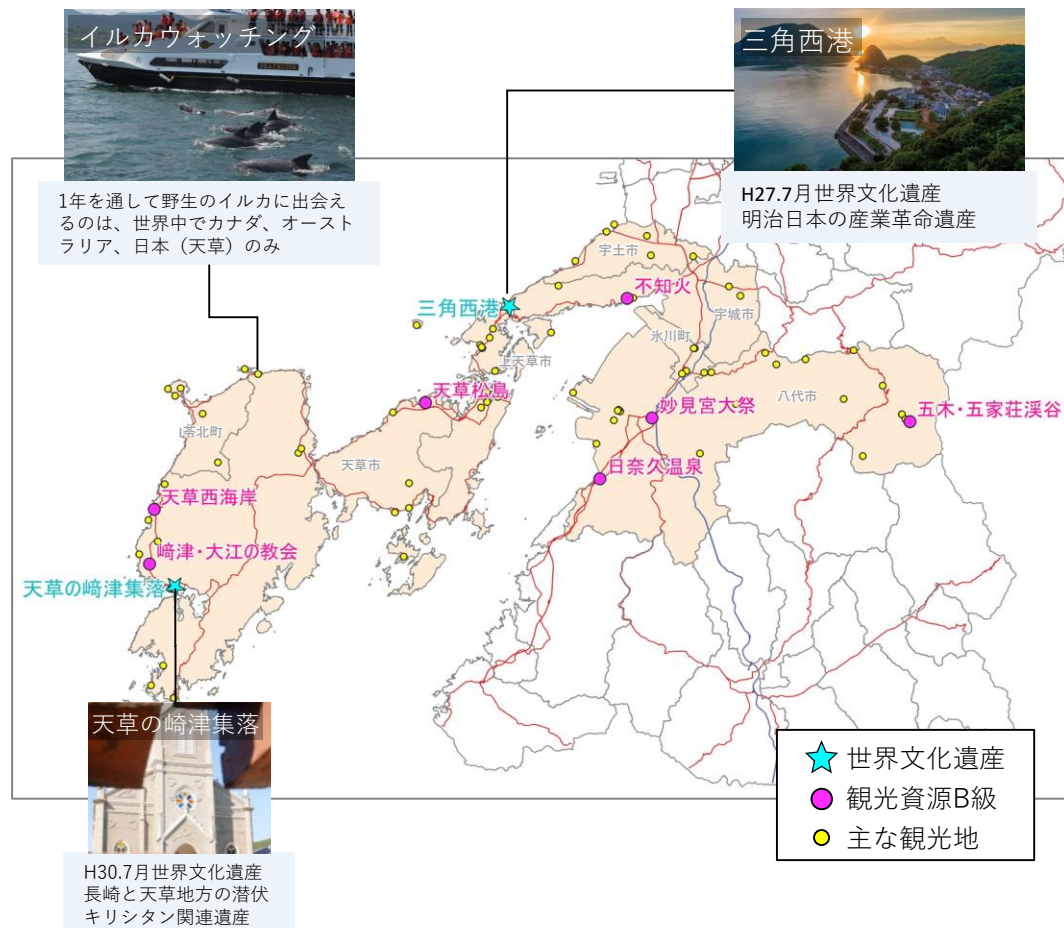
調査区分

天草地域
八代地域
宇城地域

- ・・・ 上天草市、天草市、苓北町
- ・・・ 八代市、氷川町
- ・・・ 宇土市、宇城市、美里町

データ：R3熊本県観光統計表

■主な観光地

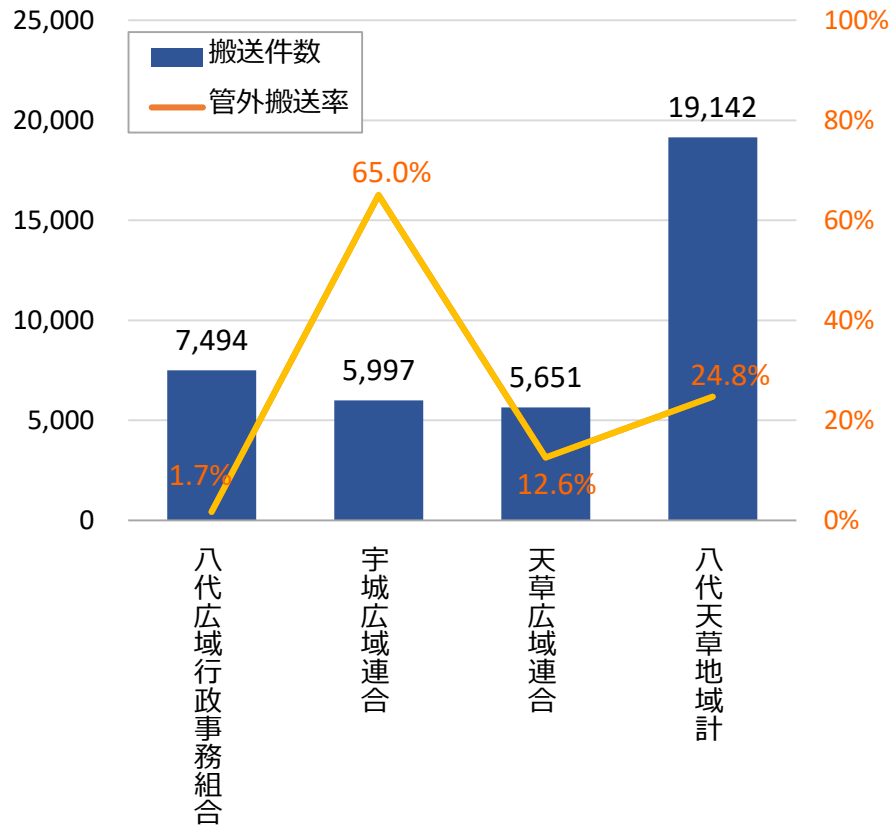


資料：天草観光協会HP、観光資源台帳、熊本県公式観光サイト「もっと、もーっと！くまもっと。」、九州地整HP

(9) 救急医療

- 八代天草地域には第三次救急医療施設がなく、処置が困難な場合は管外搬送が必要となる
- 熊本市に近い宇城広域連合は管外搬送が多く、その後は管轄内への搬送が多い

■搬送先別の救急搬送件数と管轄エリア



(10) 旅客船航路と航空航路

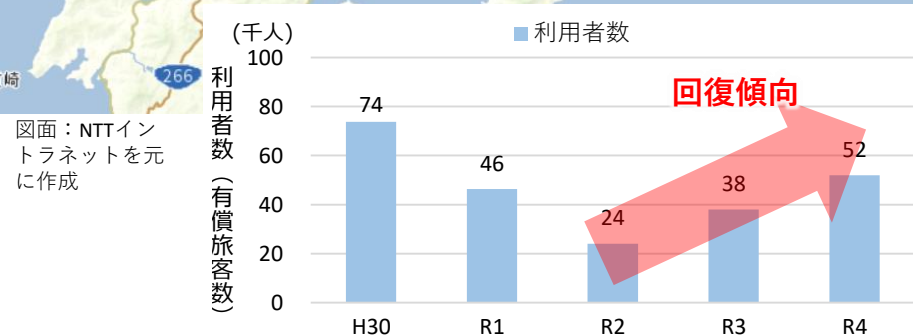
- 八代エリアと天草エリアを結ぶフェリー航路は一部を除き廃止となり、陸路による大きな迂回が発生
- 天草空港からは福岡空港、熊本空港を結ぶ路線が運行

■ 旅客船航路



資料：九州旅客船教会連合会ホームページ、天草市ホームページ、松島・八代航路に関わる調査報告(H25.8)、自治体ヒアリング結果、くまもとの港湾(H14)を元に作成

■ 航空路線



図面：NTTインフラネットを元に作成

資料：天草エアライン株式会社の経営状況を説明する書類(熊本県 R5.9)

2. 八代天草地域の道路の現状

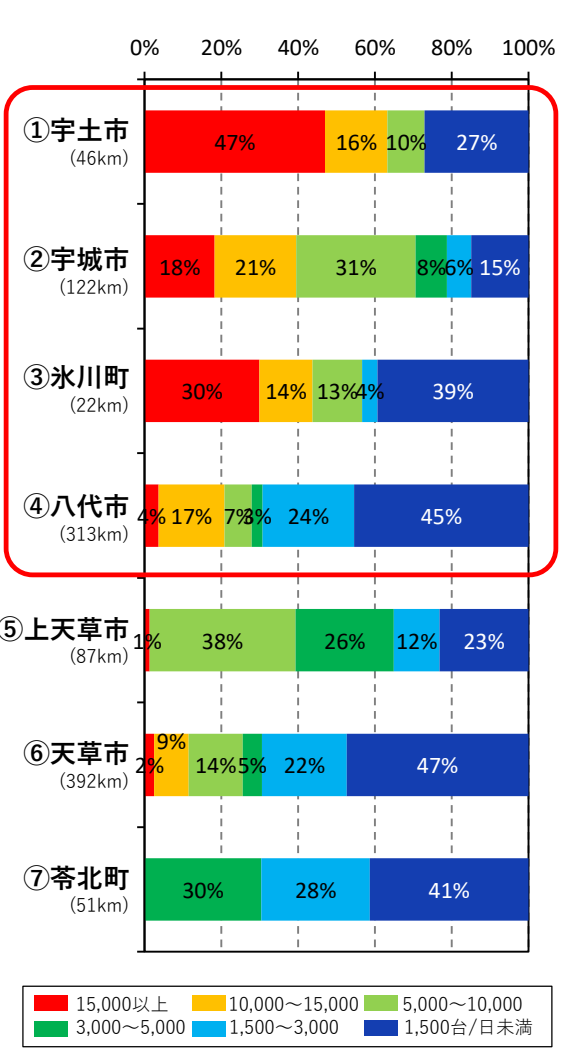
(1) 道路状況 <交通量・車線数>

- ・熊本市に隣接するエリア（①～④）で交通量が多い区間割合が高く、①宇土市で最も高い（47%）
- ・路線では、九州自動車道のほか、国道3号や国道57号の一部区間で交通量が多い

■対象エリアの交通量と車線数



■市町別の交通量ランクシェア

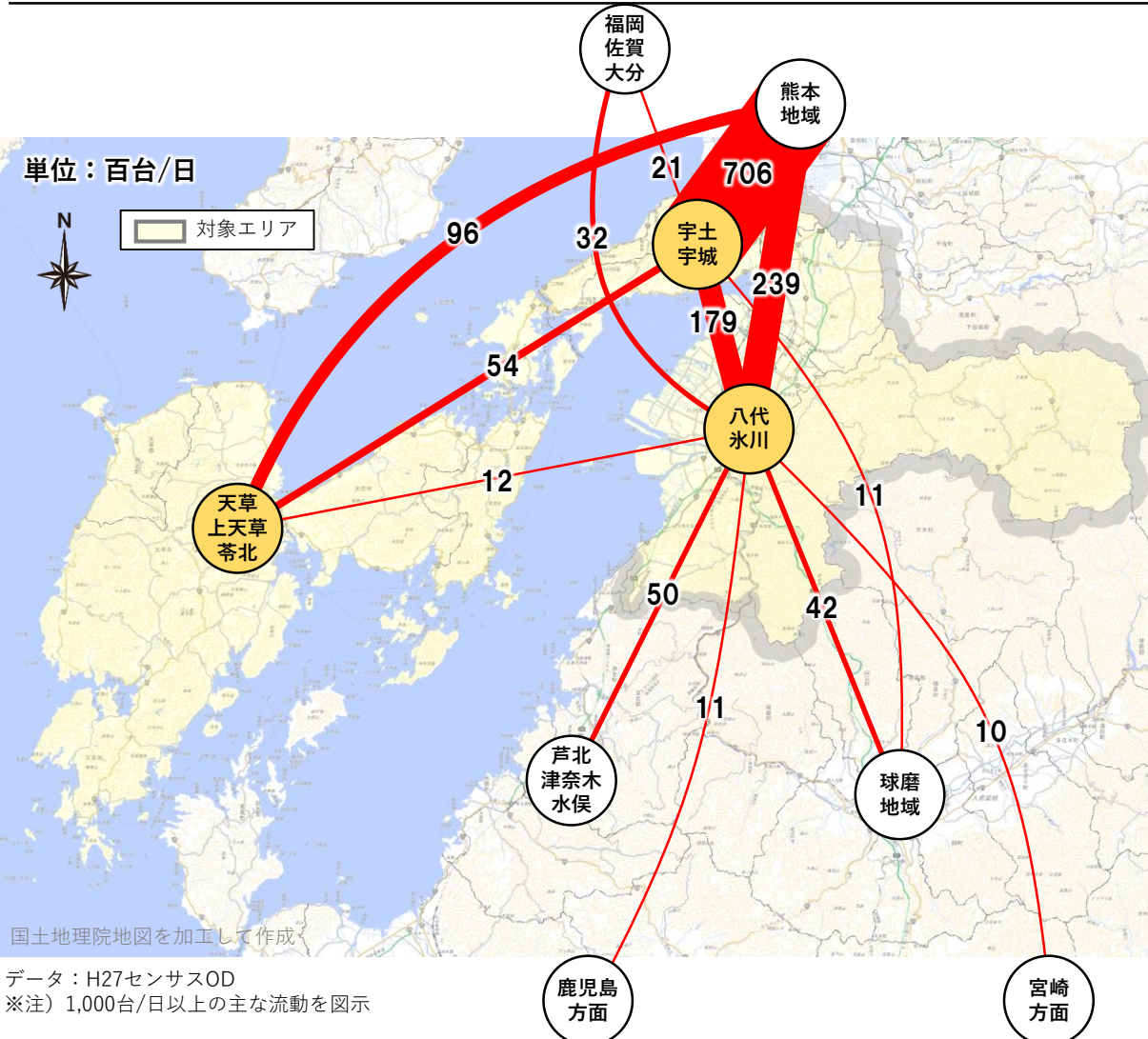


2. 八代天草地域の道路の現状

(2) 交通流動

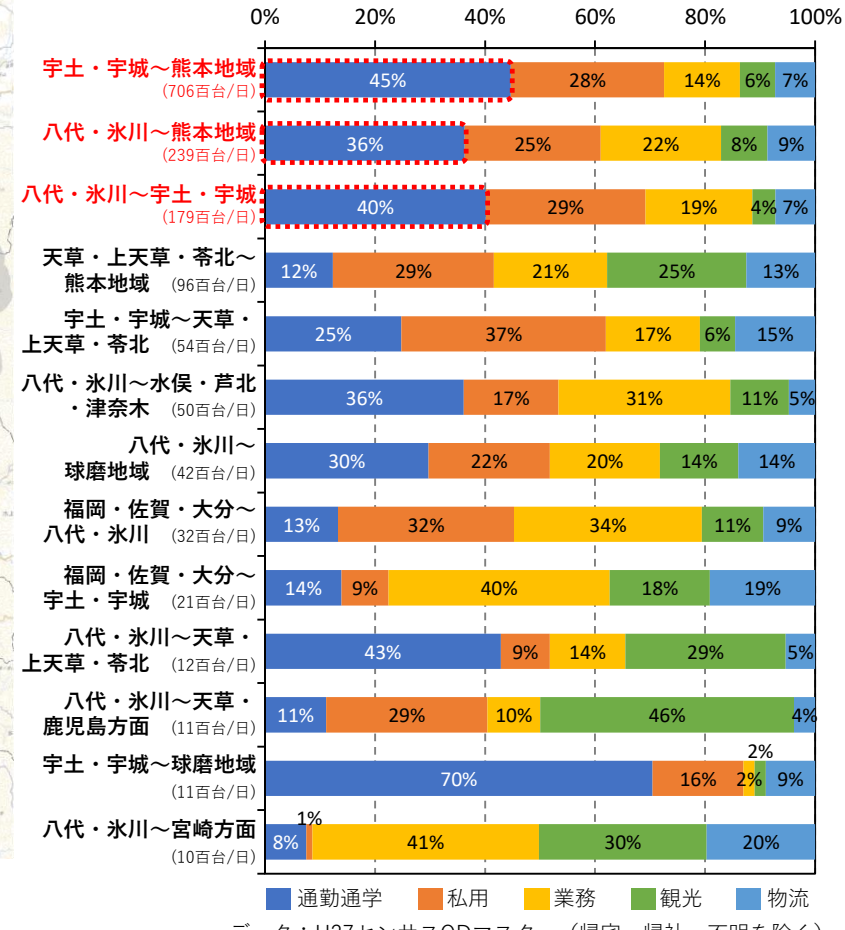
- 「宇土・宇城～熊本地域」や「八代・氷川～熊本地域」、「八代・氷川～宇土・宇城」の交通流動が多く、通勤通学を目的とした交通が多い

■対象エリアの自動車流動



■対象エリアの主な自動車流動の目的内訳

✓ 上位3位の起終点ペアでは、通勤通学を目的とした交通が多い



2. 八代天草地域の道路の現状

(3) 主要渋滞箇所

- ・熊本市に隣接するエリア（①～④）、天草諸島（⑤,⑥）に主要渋滞箇所が多く、天草市が最も多い
- ・路線では、天草方面に向かう国道57号や国道266号、八代方面に向かう国道3号などに集中している

■対象エリアの主要渋滞箇所



■市町別の主要渋滞箇所数



資料：地域の主要渋滞箇所（令和5年9月）

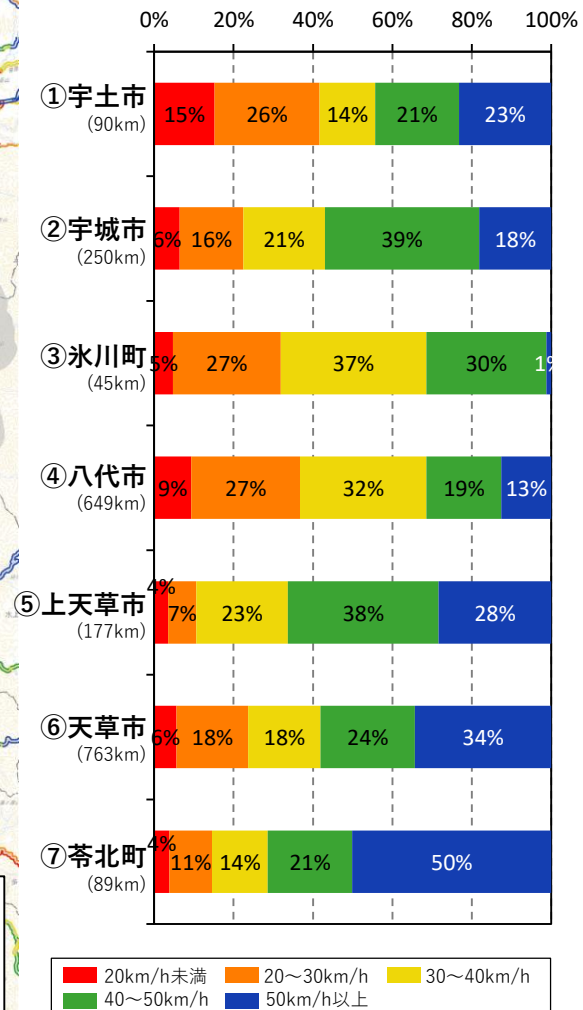
(4) 旅行速度 <平日混雑時>

- ・速度ランクシェアは全市町で同じような傾向となっており、中心部での交通混雑、山間部の線形が悪い区間による速度低下区間（20km/h未満）が見られる

■対象エリアの旅行速度（平日混雑時）



■市町別の速度ランクシェア



2. 八代天草地域の道路の現状

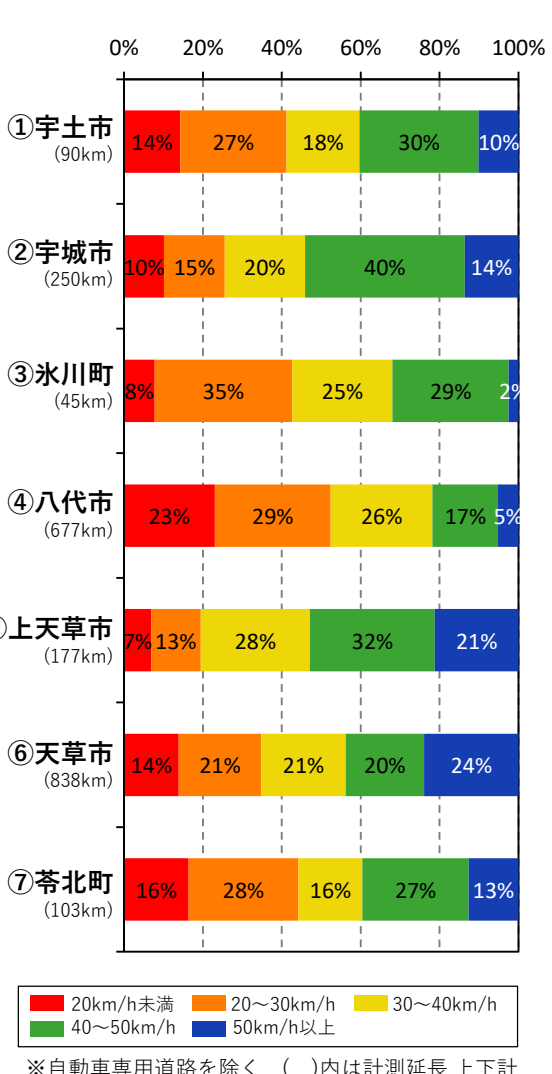
(4) 旅行速度 <休日混雑時>

・速度ランクシェアは全市町で同じような傾向となっており、中心部での交通混雑、山間部の線形が悪い区間による速度低下区間（20km/h未満）が見られる

■対象エリアの旅行速度（休日混雑時）



■市町別の速度ランクシェア



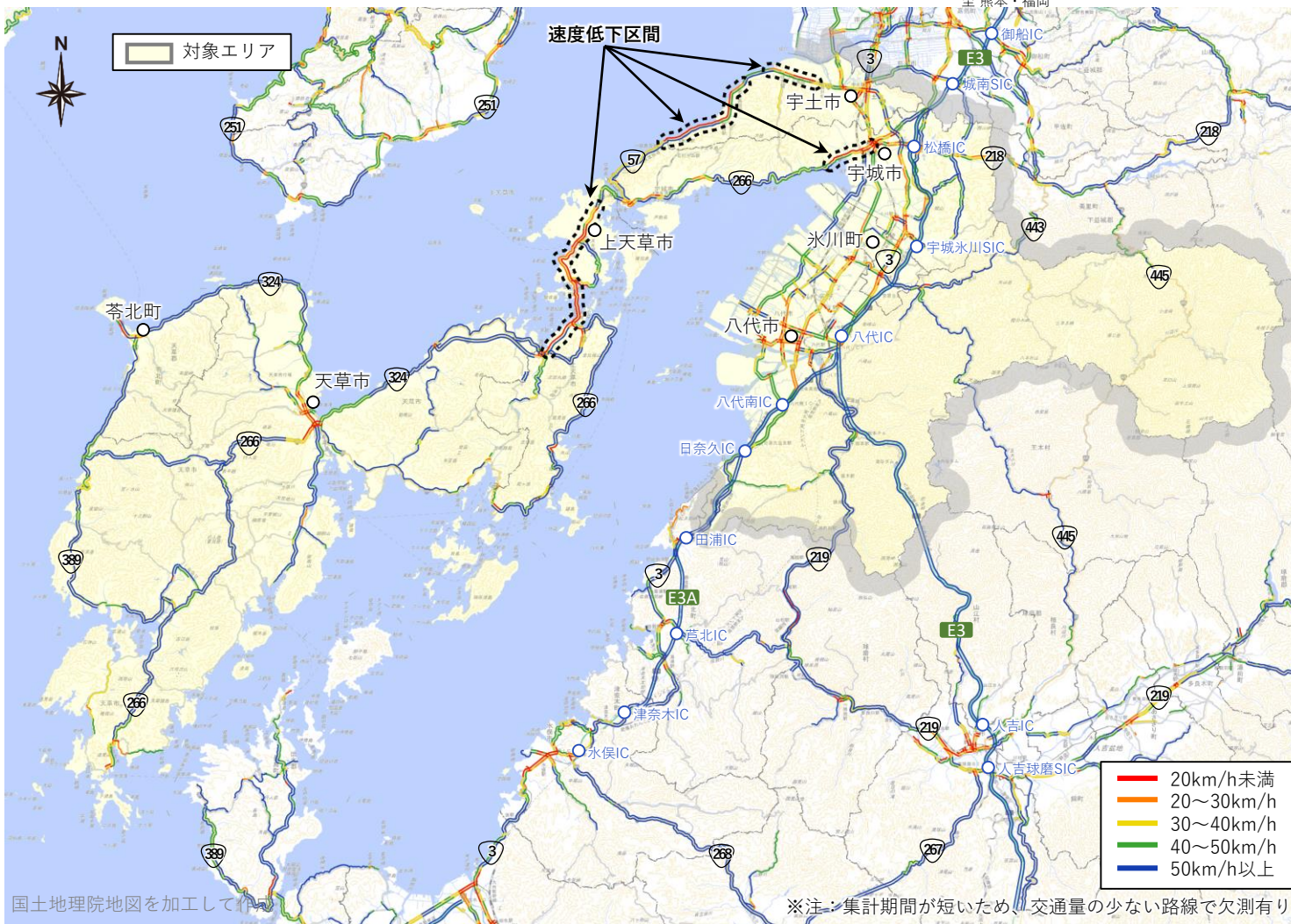
国土地理院地図を加工して作成
データ：ETC2.0 (R4年度休日平均 7-19時の一番低い時間帯の速度を図示)

至 鹿児島・宮崎

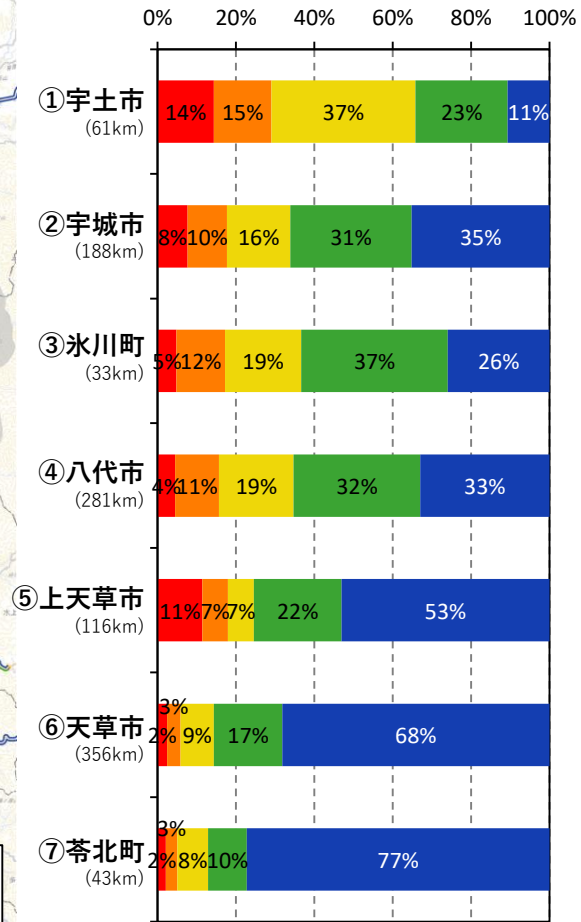
(4) 旅行速度 <ゴールデンウィーク混雑時>

- ・速度ランクシェアは、ゴールデンウィーク期間中も全市町で同じような傾向となっている
- ・上天草市の国道266号、宇土市の国道57号、宇城市の国道266号で長い速度低下区間が発生している

■対象エリアの旅行速度（GW混雑時）



■市町別の速度ランクシェア



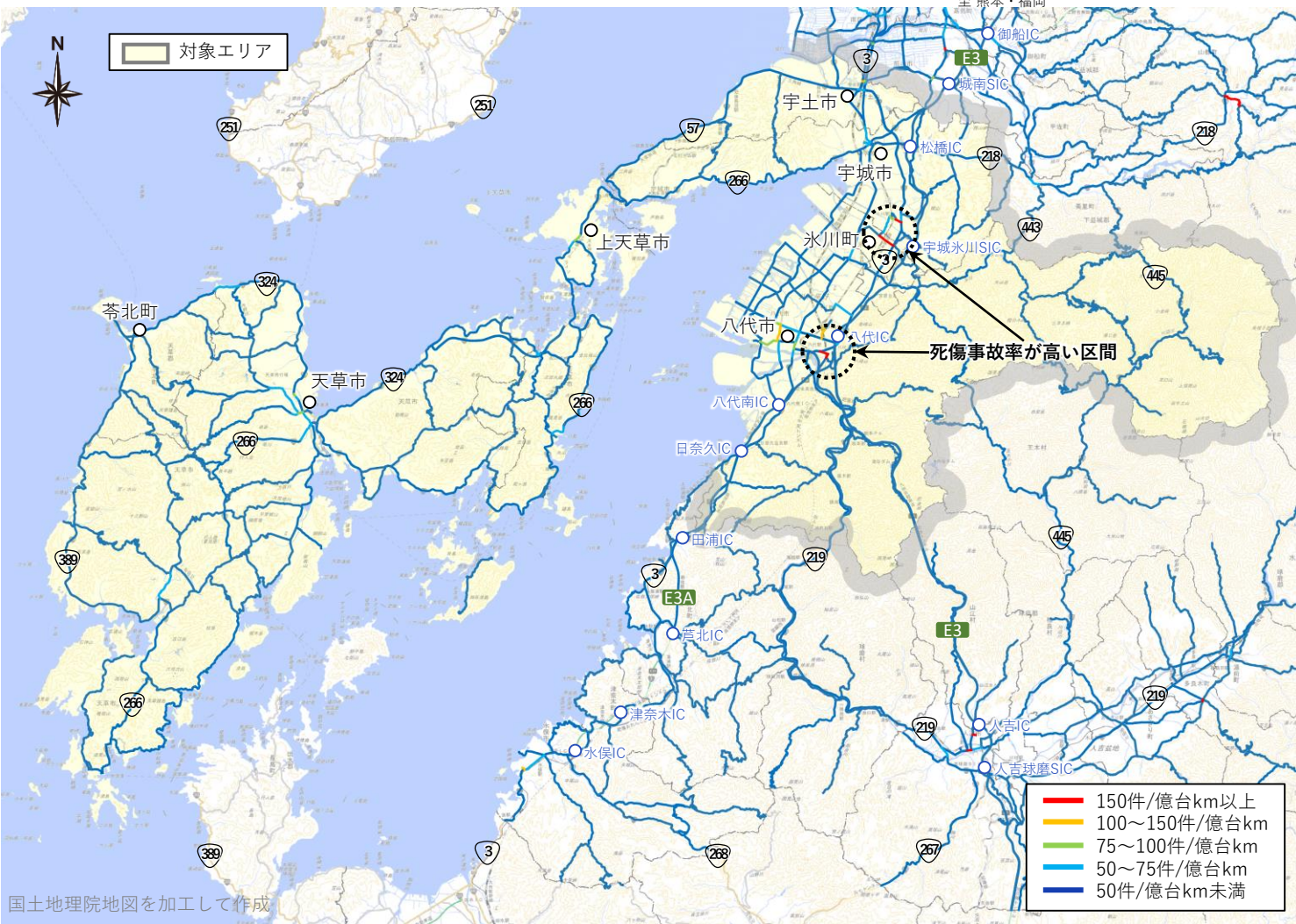
※自動車専用道路を除く ()内は計測延長上下計

2. 八代天草地域の道路の現状

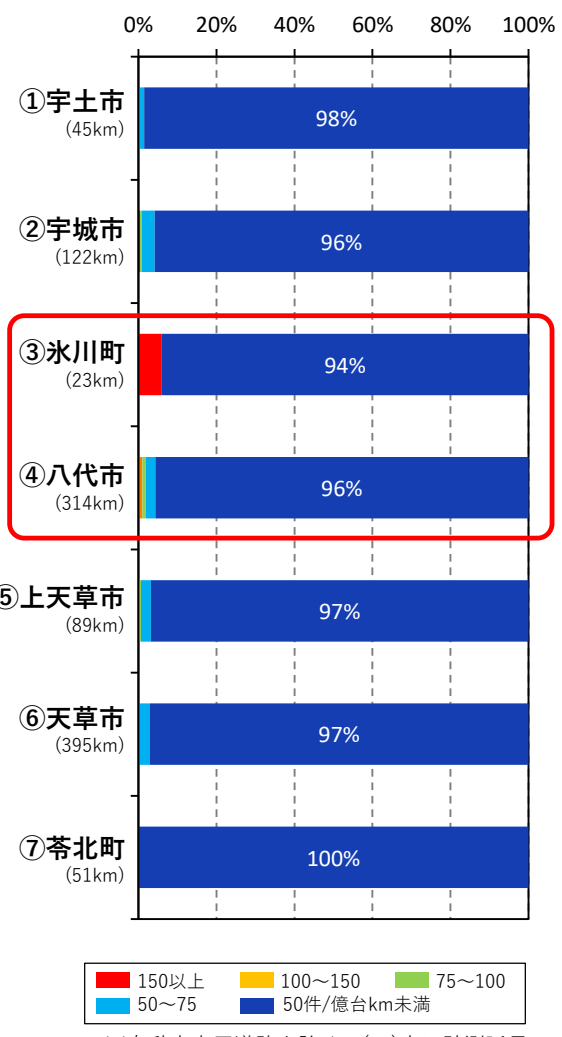
(5) 交通事故

- ・ 八代天草地域における下図の道路（分析対象区間）では、殆どが死傷事故率が50件/億台km未満と低い
- ・ 熊本市隣接エリア（①～④）のうち、③氷川町、④八代市で死傷事故率の高い区間が存在している

■対象エリアの死傷事故率



■市町別の事故率ランクシェア



(6) 道路災害

- ・天草方面に向かう国道266号は、リダンダンシーが確保されていない区間が存在する
- ・国道57号と国道3号においても、通行止めが発生している

■対象エリアの通行規制履歴（国管理区間；H25～R4）



国土地理院地図を加工して作成

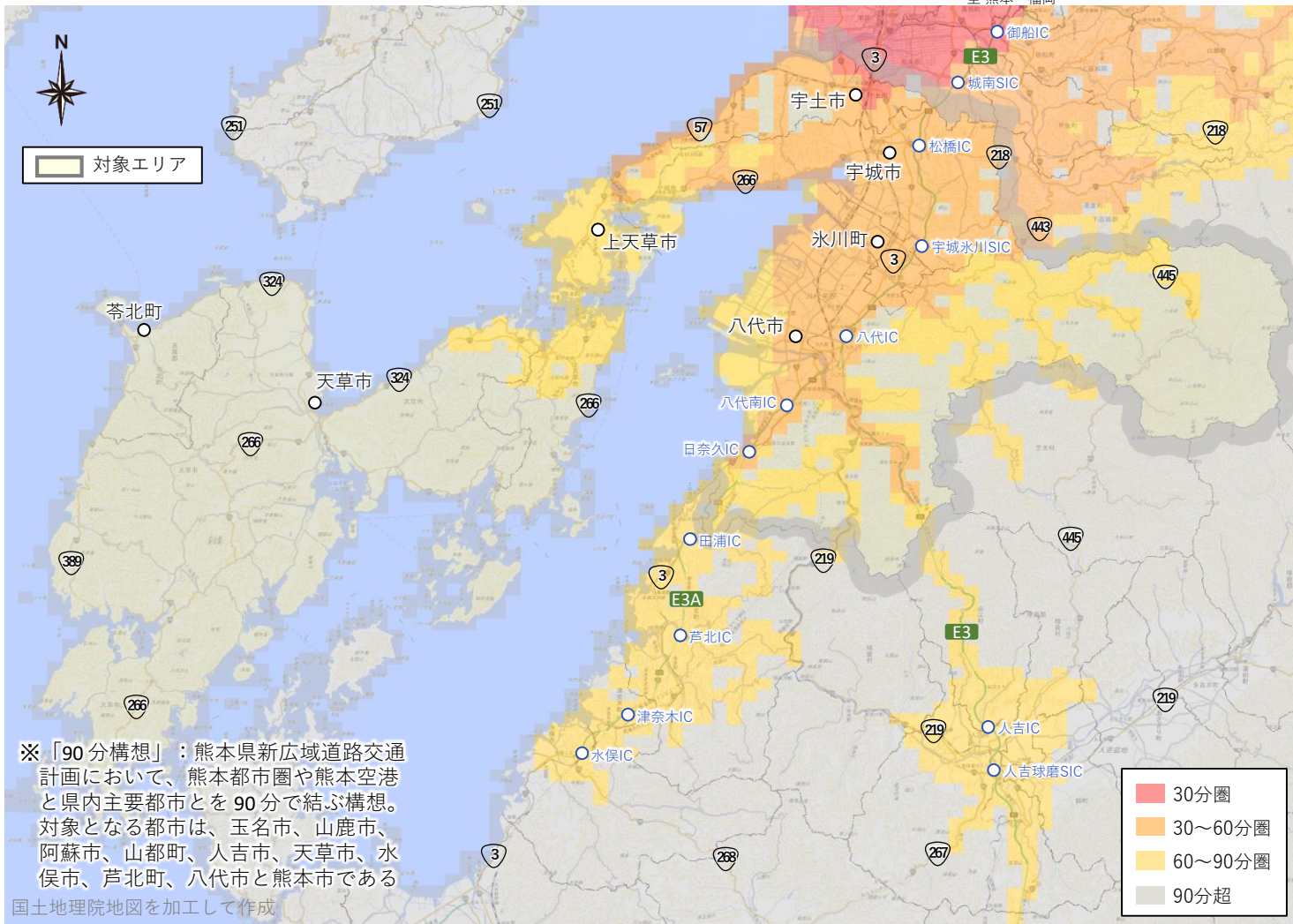
データ：九州地方整備局（H25～R4；10年間）、自治体ヒアリング結果 ※事故・故障車は除く

2. 八代天草地域の道路の現状

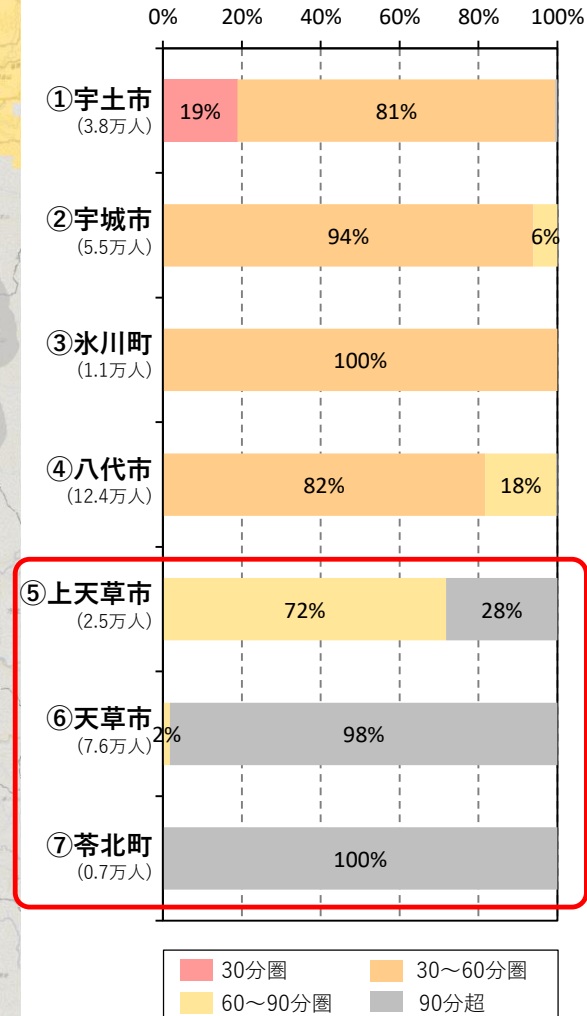
(7) アクセシビリティ

- ・天草諸島（⑤～⑦）で、熊本市から90分以上※を要するエリアが存在
- ・「90分構想※」の対象市町村の中では、⑥天草市で90分人口カバー率最も低い（2%）

■熊本市からの時間圏



■熊本市からの人口カバー率





(8) 道路状況 <熊本天草幹線道路の整備状況>

- ・全体延長約70kmのうち、開通済みが約24%、事業中が約45%となっている



- ・八代・天草シーラインの整備方針策定に向けて、八代天草地域の課題整理及び八代・天草シーラインに求められる機能・役割等について、引き続き検討を進める

今回（第1回勉強会）

- ・八代天草地域の現況、道路の現状



第2回以降

- ・課題の整理
- ・求められる機能・役割の整理
- ・整備の必要性、効果等